



## 道の駅「神鍋高原」が8月2日（日）にリニューアルオープン！

### ～建物の長寿命化・脱炭素化を図り、地域活性化の拠点へ～

改修工事を進めていた道の駅「神鍋高原」が、2026年8月2日（日）にリニューアルオープンする。これに伴い単なる通過点ではなく、目的地となる施設を目指す。

なお、同日午前10時から、リニューアルを記念した式典を開催する。

#### 1 背景と事業の趣旨

道の駅「神鍋高原」は、本館が竣工から20年以上、飲食施設が30年以上経過し、建物の老朽化対策が大きな課題となっていた。本事業は、単なる建物の老朽化対策にとどまらず、施設の機能強化を図ることで、地域のブランド価値を高め、地域経済の活性化と持続可能性を高める拠点となることを目的としている。また、年間を通じて観光客が訪れる魅力ある地域の実現を目指す。

#### 2 全体事業および改修内容のポイント

2025年度から、予算額207,024千円（一部を除き辺地対策事業債を活用）にて、主に以下の改修を実施。

##### (1) 長寿命化改修

屋根および内外壁の劣化箇所の修繕、厨房設備・防災設備などの修繕。

##### (2) 脱炭素化改修

気候変動などの課題解決を見据え、照明器具のLED化や断熱材の強化などを実施。

##### (3) 機能強化改修

売店や飲食施設のレイアウト変更、一部什器の入れ替え、イベントホールの改修。

#### 3 リニューアルオープンを契機としたソフト面の強化

##### (1) 地元事業者によるレストランのプロデュース

地元でレストランを運営する事業者によるプロデュースを開始し、地元産品を活用したここでしか味わえない新たなメニューを開発する。

##### (2) 地域資源を活かしたオリジナル商品・体験の開発

地元の地域資源を活用したオリジナル商品の開発を進めるとともに「神鍋山のガイドツアー」など、自然や歴史・文化を深く知る体験プログラムを実施する。

##### (3) イベントホールを活用した集客と地域活性化

新しくなったイベントホールを活用し、物販・飲食イベントや展示会などを積極的に誘致し、施設全体の集客力を高め、地域を巻き込んだ活性化を推進する。



<売店>



<イベントホール>

#### 4 リニューアルオープン記念式典の概要

**(1) 日時**

2026年8月2日（日）午前10時から

**(2) 場所**

道の駅「神鍋高原」

※式典は屋外で行いますが、雨天時はイベントホールにて実施

**(3) 内容**

テープカット、施設の内覧会（一般営業中となります）

〔問合せ〕 豊岡市日高振興局地域振興課 TEL0796-21-9056(直通)  
担当 川角（内線 5402）